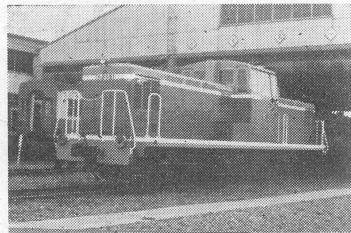


# 鉄道ピクトリアル

1963年9月号 Vol. 13 No. 9

[ED16, ED17・18特集]

表紙	国産初期の花形 ED16	岸 幸男
カラー頁	伊豆箱根鉄道1000形	宮松金次郎
グラフ		
初夏の中央線風景	伊藤 昭	7
ED16	国鉄・辰馬 健・吉川 寛・高松吉太郎・室星 安夫	8
ED17	伊藤 昭・白井 良和・柏木 璋一	10
ED18	国鉄・白井 良和・高松吉太郎	12
長野電化開通	編集部・永井 重道	14
長門峡近く(第7回鉄道写真コンクール作品)	米原 晟介	39
国鉄の新形電車(クモハ165室内・クモハ165・サロ165・モハ165・モハ164・モハ164-805・クハ115・モハ115・モハ114・クハ115室内)	国有鉄道	40
晩夏の大師線(第5回鉄道写真コンクール作品)	柴橋 達夫	42
上田丸子の電車〔2〕	小林宇一郎	44
三江南線開通	佐竹 保雄	46
わだいのくま〔139〕南海電鉄 ED5201形電気機関車		78
トピックフォト(輸出車両)		71
トピックフォト(関東・関西・中部・中国だより)		72
記事		
「今月の話題」京葉臨海鉄道9月1日開業		3
<ED16, ED17・18特集>		
ED形直流電気機関車の今後の計画	久保田 博	4
デッカーでの苦勞—新幹線で実る	山本利三郎	15
デッカー製機関車の功罪	原 勝司	16
ED16・ED17形主要諸元	編集部	23
中央線のED16・17	杉田 肇	19
飯田線のED17・18	白井 良和	24
仙山線のED17	柏木 璋一	26
水上(みなかみ)時代のED16	田中 隆三	28
阪和線のED16	吉川 寛	31
新幹線ニュース	小椋 康夫	34
新幹線工事費不足問題—監査委員報告書の概要	編集部	35
名古屋鉄道近況	白井 昭	36
鉄道法規漫筆 ⑬「鉄道とお役所」	和久田康雄	36
鉄道の話題		38
国鉄三江南線の開通	内藤 実	47
昭和38年度私鉄車両増備計画	編集部	48
私鉄車両めぐり〔59〕上田丸子電鉄(前)	小林宇一郎	51
失われた鉄道・軌道を訪ねて〔13〕松山電気軌道	和久田康雄	56
切手に見る世界の鉄道 補遺〔3〕	荒井 誠	62
鉄道記念碑めぐり〔11〕東京都交通管団協力の像	鈴木 春雄	64
車両の動き		61, 67
質問に答える		66
読者短信		68
7月のメモ帳		70
後部車から・TTKだより		79



京葉臨海鉄道第1号 KD551  
38.7.5 千葉気動車区 根本幸男

## 今月の話題

### 京葉臨海鉄道9月1日開業

日本国有鉄道法の一部を改正してまで、国鉄が初めて民間株式会社へ投資するという珍しいケースをつくった問題の「京葉臨海鉄道」(本誌 No. 142 参照)の路線建設工事は急ピッチで進んでいるが、いよいよ9月1日から営業をはじめの予定で、目下最後の仕上げに入っている。

同鉄道の第1期計画は千葉から五井北部までの延長約11.5キロ、村田操車場や八幡橋梁などをふくめて工費は約7億円、一連の工事は8月いっぱいまで完了するもので、9月1日からの開業では、とりあえず月2万トン程度の輸送量でスタートするが、東京オリンピック頃には倍増の4万トン、42年以降は年間200万トンの貨物輸送を軌道にのせる計画で、文字どおり京葉工業地帯における貨物輸送の大動脈として、進出工場側から大いに期待されている。

開業当初の収益予想は月2万トンとして年5000万円前後であるが、採算の限界線は1億5000万円程度といわれるので、当分は赤字を覚悟で操業することになるが、42年以降各社の生産が活発化すると、年間200万トン、5億円前後の収益が予想されるため、同鉄道の前途は明るい。

なお、使用動力車はDD13と同形式のKD55形2両が充当される予定で、すでに2両とも千葉気動車区で待機している。(写真参照)

〔表紙〕国産初期の花形 ED16

岸 幸男  
ED161(東芝製)立川機関区にて  
昭38-7-25  
ミノルタオートコードL ロックールF3.5  
f:11 1/100 サクラカラー R-50

〔カラー頁〕伊豆箱根鉄道(鉄道線)新車1000系 宮松金次郎  
三島行モハ1001+サハ2001+モハ1002 三島二日町一大場間にて  
昭38-4-13  
マミヤ6・オートII マミヤセコーン75mm  
f:5.6 1/500 アグファカラーネガ

TETSUDOTOSHO KANKOKAI  
Nihon Kōtsukyōkai Bldg,  
Marunouchi 4, 3 Tokyo/Japan